

# 名古屋芸術大学グループ通信

40  
July  
2017

## Close up! NUA-ism

～進化する「名古屋芸大」のDNA

NUA-OG

作家として  
和田唯奈

NUA-Student

CGにハマりました  
榎瀬博之

## News/Topics

ニュース&トピックス

■ 2018年4月、  
名古屋芸術大学 芸術学部  
芸術学科 音楽領域に  
声優アクティングコースが誕生します。

人間発達学部

■ 「子どもコミュニティセンター」  
平成29年度のオープニングセレモニー  
「はじまりの会」が行われました

音楽領域

■ Percussion Festival 2017  
in NAGOYAが開催されました  
■ 音楽学部同窓会  
第36回・新人演奏会が開催されました

美術領域・デザイン領域

■ テキスタイルデザインコースの  
学生・卒業生が  
「有松絞りまつり」に出品しました  
■ peace nine 2017が開催されました  
■ 名古屋芸術大学 美術・デザイン同窓会  
「OB・OG展2017」が開催されました

名古屋芸大グループ校特集

■ 名古屋芸術大学  
保育専門学校

コラムNUA

友を想う  
音楽領域教授 中河 豊

## Master Artist

マスターアーティスト  
それとできない  
デザイン領域教授 高次信也

## Information

インフォメーション  
■ 2017年度 第1回  
全学オープンキャンパスを開催しました  
■ 2017年度オープンキャンパス日程  
■ 2017年度  
音楽領域演奏会スケジュール(予定)  
■ アート&デザインセンター  
2017年度展覧会スケジュール(予定)



グループの“利点”を“地域へ、子どもたちへ”

## 愛知保育園が 名古屋芸大グループの一員に

子どもたちの可能性を広げる保育を

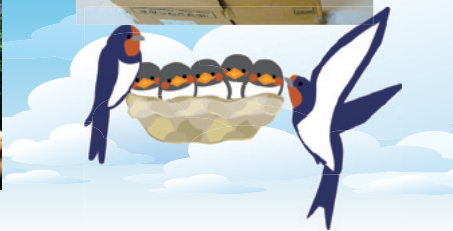
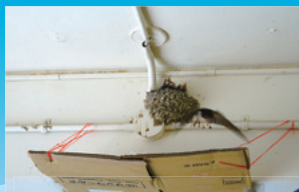


名古屋芸術大学グループ

<http://www.nua.ac.jp>

■名古屋芸術大学／大学院：音楽 研究科 学部学科：芸術学部 芸術学科  
美術 研究科 音楽領域 デザイン領域  
美術領域 芸術教養領域 ■名古屋芸術大学保育専門学校  
人間発達学部 子ども発達学科 ■愛知保育園 ■名古屋音楽学校





グループの“利点”を“地域へ、子どもたちへ”

## 愛知保育園が名古屋芸大グループの一員に

子どもたちの可能性を広げる保育を



名古屋市中川区の愛知保育園は、60年以上の歴史を持つ地域で愛されてきた小さな保育園ですが、後継者問題から今年の3月31日付けで閉園されることになっていました。名古屋市内でも中川区は、緑区と並んで人口数、世帯数をもっとも多い地域で、特に子育て中の世代人口も増加傾向にあります。保育園の存続を望む声もあり、縁あって名古屋芸大グループの社会福祉法人 NUA が引き継ぐことになり、愛知保育園は存続することとなりました。今回の特集では、新たに名古屋芸大グループの一員に加わった“新生”愛知保育園についてご紹介します。





## 愛知保育園に寄せて

社会福祉法人NUA 理事長  
(学校法人名古屋自由学院 理事長兼務) 川村 大介

学校法人名古屋自由学院からの寄付により設立した姉妹法人の社会福祉法人NUAが、創立63年という伝統ある「愛知保育園」(名古屋市名川区愛知町、定員33名)の事業を、縁あって

平成29(2017)年4月から継承することになりました。前園長の退任を受け、この6月に就任した田中新園長のもと、保育士や保育内容などを充実させながら、個々の園児の個性を重視した“名芸の特色”を発揮し、特に待機児童問題が深刻な中川区において、地元から大きな期待を集めています。名古屋芸大グループの一員として、今後の発展が楽しみです。



## 園長インタビュー 『ダメですよ』はダメなんです

事業引き継ぎ決定から数ヶ月、運営開始から2ヶ月経った6月初旬に、愛知保育園へお伺いしました。通園する子どもたちに合わせて教室の割り振りを変えているところで、スタッフが自分たちで引越し作業を行っているとのこと。子どもたちを優先しているため、職員室もまだ仮の状態。積み上げられたダンボールが事業引き継ぎの慌たしさの思い起こさせます。田中園長は、名古屋芸術大学音楽学部ピアノコースを卒業されてから、一旦は他の業界で業務を経験し、音楽療法コースが設置されたことで再び大学で学び、大学院人間発達学研究科第1期生という多彩な経歴をお持ちの大先輩。本学OGらしく気さくなお人柄で、子ども用の小さな椅子に腰掛けて、笑い話を交えながら和やかな取材となりました。



愛知保育園  
田中伸代(たなかのぶよ)園長

名古屋芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻、  
音楽文化創造学科音楽療法コース卒業  
大学院人間発達学研究科修了

### 新規スタートのつもりで やっています

—どんな経緯があって保育園を引き継ぐことになったのでしょうか？

じつは、私もこれまでの愛知保育園のことを聞かれても答えようがないんです。4月になってからこちらへ来ました。スタッフは正規の先生が4名いますが、そのうち以前から勤めているのは1名だけなんです。ですから、職員も総入れ替えのような状態です。

これまでの流れとしては、以前の園長先生がご高齢で、4年ほど前に閉園することをご決断なさって、親御さんや近隣の方々にもそのように説明されていたようです。そうした

過程で、お預かりする子どもさんの数を減らして、場合によっては他の園に振り分けるようなことも調整されていました。そうした中で、2017年になってから名古屋芸大グループの社会福祉法人NUAが経営を引き継ぎ、保育園が存続することになりました。

4年前から閉園することで調整してきたため、存続が決まった時点で、すでに子どもの数が随分減ったあとだったんですね。そのため、小さな保育園ですが、それでも定員よりも子どもの数が少ない状態からスタートすることになりました。

### 「増やすよ！」という気持ちで 向かっています

—職員の数、子どもの数、今、何名くらいなのでしょう？

保育園の定員が33名なのですが、今は20名弱です。今月(6月)から新しい子が3人通うことに決まっています。職員は、6月から正規の先生が増えて4名、非常勤が2名、それから名古屋芸術大学保育専門学校の学生さんが3名手伝いに来てくれることになって、スタッフは潤沢にいます。ですから、もっと多くのお子さんに来ていただきたくて、区役所にもお願いしています。

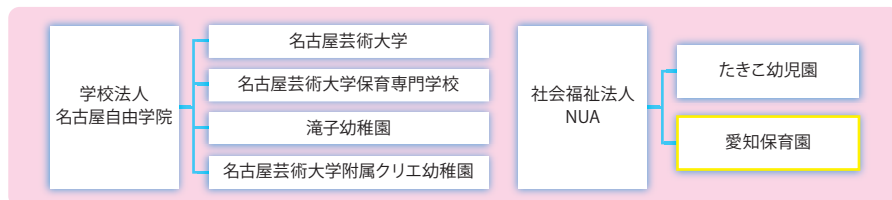
じつは、社会福祉法人NUAが経営を引き継いだということが、口コミではそれとなく広

がってきているようなのですが、正式にお披露目するような機会がなくて、世の中にきちんとお伝えできていない状態です。個別に近隣の方や親御さんにはお話していますが、もっと知ってもらふ機会と努力が必要だと感じています。保育園が存続することになったことをご存じない方も確かにいらっしゃって、有り難いことに一軒一軒、以前の職員さんが回って説明して下さったりしました。そんなこともあって、定員にくらべて人数が少ないところから始まりましたが、新たな気持ちで始めることができることになり、幸いだっ面もあります。スタッフ一同、現在は「子ども、増やすよ！」という気持ちで向かっています。

### あれやっちゃダメ、 これやっちゃダメは、禁句

—園の方針はいかがでしょうか？

愛知保育園は「自信・やさしさ・思いやりを育む保育園」ということを保育目標として、これまで運営されてきました。こうした運営が地域にもしっかりと浸透し、近年問題となるような園児の騒音など周辺住民の方々とのトラブルは一切なく、非常に有り難く思っています。こうした良き伝統を受け継ぎつつ、子どもを第一に、子どもがどうしたいかを重視します。幼稚園でも保育園でも、時間の制約がある中で、ある程度子どもを抑えつけて



しまう部分があるものです。保育園というのは、仕組み上、幼稚園よりも時間の融通をつけることができます。愛知保育園では、子どもが何をしたいのか、子どもの可能性をできる限り引き出そうと考えています。「あれやっちゃダメ、これやっちゃダメ」というのは禁句で、やりたいことをやらせてあげよう。最低限のルール、怪我をするようなことは絶対いけません、できる限り子どもがやりたいことをやらせてあげよう。これが基本なんです。子どもありきの保育園にしようとスタッフと話し合っています。現在、作られる新しい保育園、幼稚園は、施設が派手ですごくきれいです。そういう点、私たちの保育園は不利なので、中身で勝負しようとスタッフに話しています。音楽をたくさん流して子どもたちの声が広がっていき、子どもはもちろん、先生の笑い声が響き渡るような保育園。そうすれば人が集まってくると思っています。実際、このところ多くの見学者が園を訪れるようになってきました。

## アートの力で 情操をもっと豊かに

子どもたちが生き生きと過ごせることが基本なんです。親御さんにアピールできる点としてはいかがですか？

親御さんは、本当なら自宅でお子さんを育てたいはず。でも、実情としてどうしても働かざるを得ない、外で子どもを預かってもらわざるを得ない、ということだと思います。本音の部分では、自分で子どもの世話をしたいのをあきらめて、保育園、幼稚園に頼むということではないかと思っています。であるならば、こちら側としても、お母さんの負担を少しでも減らされるように、お手伝いさせていただきますという気持ちです。その上で、名古屋芸大グループの傘下にあることを活用して豊かな保育園にしていきたいと思っています。今年の秋になるかと思いますが美術の先生に来ていただいて、絵を描いたり、粘土をやったりすることを考えています。名

古屋芸大の学生さん、人間発達学部だけでなく、音楽領域のいろいろなコースや絵を描いている学生さんにも、機会を作って来てもらえるように考えています。建物は古くなって寂しいですが、壁に子どもたちの作品をたくさん貼って、芸術面で楽しめる、子どもたちの情操をもっと豊かにできる保育園にしていきたいと考えています。

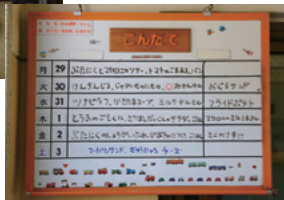
人間発達学部の学生にとっては、実習の場が増えることにもなりますね。

そうです！ ウェルカムです（笑）。今の段階では園児の数がまだ少ないですが、3年を目処にしっかり増やし、就職先になれるようにしていきたいと考えています。新しくスタートした保育園に、最初から係わるることができるのは非常にいい経験になると思います。

新たに名古屋芸大グループの一員として再スタートしたばかりです。今後、愛知保育園にも、関係する皆さま、学生さんのご協力をお願い申し上げます。



給食は園内で調理。2人の職員が献立も考えて調理する。「2人が必死になって作ってくれています。素材の味がわかるように薄味です。自分で作っていない園では、すごく味の濃いものを食べさせてしまっているところもあるんですよ」



最近の傾向として、動かない子が多いんです。静かにさせるために、お母さんもすぐ寝かしつけたり、ミルクを与えちゃうことがあります。食べさせ過ぎ、飲ませ過ぎも健康に良くありません。お母さん方と話し、保育園ではしっかり身体を動かして遊ばせようとしています



「もともと職員室だった場所を、0歳児、1歳児を迎え入れることができるようにしようと、「ほふく室」に充てましたので、職員室がなくなりました（笑）」  
子どもの様子を見ながら、部屋割りを変更中



「2歳になると、もっと動きたいし、0、1歳では2歳児のように動けないですから、一緒に部屋では、2歳児に我慢してもらってというようなことがあったんです。我慢している様子が見受けられたときに部屋を分けてみましたが、よかったと思います。今は人数が少ないので、臨機応変に柔軟に対応できます」  
子どもたちの部屋はシンプルにしてあり、荷物は必要なおきにだけ出すようにしている



0歳児は大変？ 「すごく勉強になりますよ。ものをいわない分こちらが考えなきゃいけないじゃないですか、それってすごく勉強になるんですよ」



「保育専門学校にお伺いして、校長先生や先生方に学生さん、手を貸していただける方はほとんどお越し下さいと、お声をかけたんです」 現在、3人の学生が手伝いに来ている



## 名古屋市の待機児童について

厚生労働省では待機児童を、「保育の必要性の認定がされ、市町村長が施設型給付費の支給に係る施設として確認する特定教育・保育施設（認定こども園の幼稚園機能部分及び幼稚園を除く）または特定地域型保育事業の利用の申し込みがされているが、利用していないもの」という定義で定めており、名古屋市では数年前から待機児童がない「ゼロ」となっています。しかし、この定義には、「保護者が育児休業中の場合（保育所を見つけることが

できないために、結果として育児休業を取らざるを得ない場合も含む）や、他に利用可能な特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業等があるにもかかわらず、特定の保育所等を希望する場合は含めない」とされており、保護者の感覚と実情が離れており、厚生労働省内でも見直しが議論されています。名古屋市では、待機児童の定義には外れているものの、現実の保育所等を利用できていない人数を把握しており、その数は平成27年4月1日現在、

546人となっています。546人の内、中川区は77人となり市内最大で、愛知保育園の存続は、社会的にも大きな貢献となっています。

少子化がいわれてる昨今ですが、名古屋市の場合、近年、就学前児童数は減少傾向に歯止めがかかっています。それに対し、保育所等への利用申込児童数は増加が続き、平成23年以降、2割程度増加となっています。保育施設の定員増加、保育士の確保が重要な問題となっています。





# グループの一員として、名古屋芸大と幼稚園、保育園との係わり

名古屋芸大グループではこれまで、本学、名古屋芸大保育専門学校、クリエイ幼稚園、滝子幼稚園、たきこ幼児園でさまざまなイベントや共同活動が行われてきました。新たにグループに加わる愛知保育園にも、本学人間発達学部、名古屋芸大保育専門学校の学生にとって実習の場として役割が期待されます。



## 人間発達学部2年生のクリエイ幼稚園での教育実習



保育の様子を参観し、実際に幼児と係わって幼児との接し方を学ぶ、親子ふれあい行事が行われました。そして、親子に触れ合いながら、行事の運営も手伝いました。

## クリエイ幼稚園にピカチュウがやって来た



「ポケットモンスター」のキャラクター「ピカチュウ」が訪問し、「ポケモンマイルスクール」がクリエイ幼稚園で開かれました。

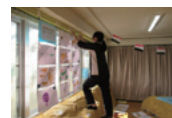
©2014 Pokemon. ©1995-2014 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc. ポケモンは任天堂・クリエイティブ・ゲームフリークの登録商標です。

## クリエイ幼稚園でハロウィンパーティー



子どもたちが仮装をして近隣の家を訪ねお菓子をもらうハロウィン。その催しを想定したハロウィンパーティーが、クリエイ幼稚園の遊戯室で行われました。

## 滝子幼稚園作品展



滝子幼稚園にて作品展が開催されました。実習生も参加し、日常の保育からの「作品展」を学ぶことができました。

## 滝子幼稚園、たきこ幼児園、合同で避難訓練



保育専門学校と滝子幼稚園、たきこ幼児園の3施設合同で避難訓練を行いました。子どもたちも見ているということで、学生も真剣に訓練に取り組んでいました。

## 滝子幼稚園 教育実習



保育専門学校 保育科第2部(夜間部)1年生が、教育実習I(前半)を行いました。子どもたちの成長している姿や保育の様子など、保育者にとって大切な基礎を勉強することができました。

## 学校法人名古屋自由学院創立60周年記念事業「フロッタージュとコラージュ『学び舎の記憶』」



幼稚園児、学生、教員、職員たちが、それぞれ園舎、キャンパスの壁や床、凹凸のある部分を、色鉛筆やクレヨンなどで紙にこすりだし(フロッタージュ)、それらを、五線譜をかたどった和紙ロールに自由に貼り付け「記憶のかたち」として完成させました。



●平成28年度「包括外部監査の結果報告書」保育所を中心とした保育事業の財務事務について から  
保育所等を利用できていない児童及び保育所等を利用している児童の各区別の状況

(児童数の単位:人)

区名	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	合計(全体)
利用できていない児童数(ア)	49	18	48	39	13	29	26	3	5	77	20	17	40	69	35	58	546
保育所等利用児童数(イ)	2,381	1,047	2,549	2,377	2,080	1,032	1,539	1,843	1,323	4,614	3,352	2,339	3,831	5,007	2,847	2,783	40,944
就学前児童数(ウ)	8,144	3,750	7,458	7,195	5,715	3,185	5,003	5,166	2,987	11,474	6,782	6,043	10,539	15,231	9,657	8,466	116,795
{ア}/ {(ア)+(イ)}	2.0%	1.7%	1.8%	1.6%	0.6%	2.7%	1.7%	0.2%	0.4%	1.6%	0.6%	0.7%	1.0%	1.4%	1.2%	2.0%	1.3%
{(ア)+(イ)}/ {ウ}	29.8%	28.4%	34.8%	33.6%	36.6%	33.3%	31.3%	35.7%	44.5%	40.9%	49.7%	39.0%	36.7%	33.3%	29.8%	33.6%	35.5%

出典:子ども青少年局「名古屋市の保育」平成27年度より外部監査人加工(平成27年4月1日現在)

保育所等利用申込児童数及び  
利用児童数の推移

(単位:人)

年度	就学前児童数	利用申込児童数	利用児童数
平成23年度	118,365	35,344	33,546
平成24年度	118,232	36,647	35,008
平成25年度	117,919	38,179	36,864
平成26年度	116,732	39,680	38,558
平成27年度	116,795	41,490	40,944

出典:子ども青少年局提供資料及び子ども青少年局「名古屋市の保育」平成27年度(各年度4月1日現在)  
\*平成27年度は、地域型保育事業所の利用児童を含めた人数である。



# Close up!

進化する「名古屋芸大」のDNA

# NUA-ism



『Looking at You -Depersonalisation』  
2017年 ミクストメディア 380×310mm



『Looking at You -at lasj』  
2017年 ミクストメディア 310×380mm



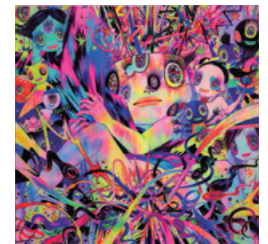
『Vehicle』  
2011年 ミクストメディア 1200×1300mm



タイトル未定 2017年  
ミクストメディア 1820×910mm



『無題』2015年 紙に色鉛筆、ペン 370×450mm



『Looking at You -Making Love again』  
2017年 ミクストメディア  
1200×1200mm



## 作家として

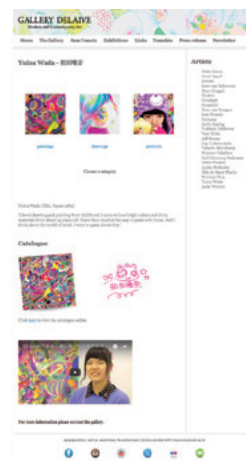


Vol.81  
**NUA-OG**  
**和田唯奈**  
(わだ ゆいな)  
画家

- 1989年 岐阜県生まれ
- 2013年 美術学部絵画科洋画2コース卒業
- 2015年 ゲンロン カオス\*ラウンジ新芸術校第1期、上級コース

Gallery Delaive (オランダ) 所属  
<http://www.delaive.com/>  
GEISAI#17 鈴木心賞受賞

- 主な展覧会
- 2012年 個展「KIRAKIRA」at YEBISU ART LABO (愛知)
  - 2012年 個展「GEISAI#17 鈴木心賞受賞 和田唯奈個展」at Hidari Zingaro (東京)
  - 2013-14年 個展 at Gallery Delaive (オランダ)
  - 2016年 個展「和田唯奈のお誕生日パーティ」at ゲンロン カオス\*ラウンジ五反田アトリエ (東京)
  - 2017年 ゲンロン カオス\*ラウンジ新芸術校上級コース成果展「まつりのあとに」連動企画「あなたのわたしで描いた絵」at B.Esta337 (東京)

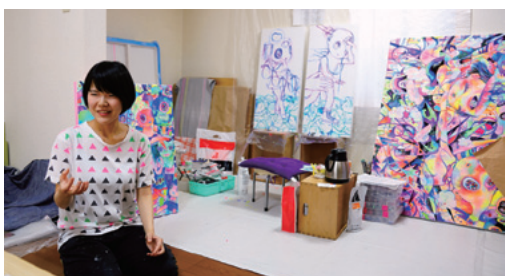


Gallery Delaive  
<http://www.delaive.com/>

Find us on  
**Facebook**



「お絵描きのお家」という名前にしました。生徒として来るんですけどそのときは家族になっているというイメージで、緩くつながっているイメージなんです。ネットにアーカイブされていて、ここへ来たという履歴が残って、みんなが緩くつながっていく。ここがみんなの実家として、お家を開いている時間は帰ってくる事ができる。そんなコンセプトなんです



東京、御徒町。上野から連なるアメヤ横丁の喧噪から南に離れ10分ほど歩いた先、下町の風情が残る細い路地の一軒家。ゲンロン カオス\*ラウンジ 新芸術校で知り合った仲間と共同で借りているアトリエにおじゃました。2階の一部屋が、和田さんのスペースだ。制作中の下絵もあるが、綺麗に整理されている。対話を通して絵の制作を手伝う一風変わったお絵描き教室「お絵描きのお家」(<http://oekakinouchi.xyz/>)も、

この場所で開かれているのだそう。

絵を見せていただいた。パソコンのモニタ上で見る画像や印刷されたものとは明らかに違う透明感と立体感。絵の表面は3mmほどの厚みの樹脂で覆われ、貼られているラインストーンと相まって鮮やかな色彩が一層際立ち、油絵のタッチとは異なるものの、立体として確かな存在感を放っている。そして、可愛く、少し「キモい」モチーフが一層、鑑賞者の心をざわつかせる。決し

て手放して「可愛い」「綺麗」といわせない、刺激的な作品である。

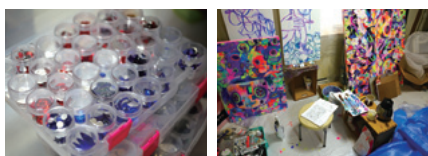
「美術科のある高校へ進学して、初めて油絵に触りました。そのとき、物質だということがわかったんですよ。中学までは、絵というのはイメージの操作だと思っていたんです。だからデジタルでも抵抗なくできました。だけど油絵って絵の具がすごくこってりしてますよね。しかもキャンバスというしっかりした支持体があって、そこに絵の具を乗せる。立体的な感覚にすごく衝撃を受けました」現在のコラージュの源は、油絵の物質性に依るのだという。イラスト的に見えるはずのモチーフが、実物を目にするると俄然、存在感を放って見えるのは、こうした立体感が独特の雰囲気をもっているからだろうか。

可愛らしいモチーフについて何うと、「小学生





『Looking at You』  
2016年 ミクストメディア  
700×1200mm



最近、絵を教えていて思うのは、楽しいと思える範囲内でやっているのと全然よくならないです。修行の要素、修行だと思ってやるところまでいかないとよくならないと思います。技術的にも、心の問題としても、両方ですね



高校生のときは基礎的なことばかりやらされました。でも、やったことは結果的にすごく良かったです。そのときは、早く先のことをやりたいと思っていただけ、下地ができてないと展開したことなんてできません。我慢してでも、基礎的なことをやる時期が必要ですね

のころは、少女漫画のりぼんが好きで、りぼんに載るような漫画家になりたいと思っていました。中学になってインターネットを見ていて、キャラクターが好きになりました。「サンリオとか、カワイイもの好きなんです」モチーフとして登場するキャラクターたちは、中学生のころに描いていたものや、そのころの記憶につながっているという。「高校を卒業してからは物質的な関心が強くなって、絵の具じゃないもので絵を描きたくて、布やビーズをコラーージュするところからいろいろ試しました。大学で樹脂を教してもらって……、今の私の絵は、これまでやってきたことの総体なんです。大学のとき、一人の人がポーズをしているシリーズを描いていましたが、構成的になにか足りなくて、手を4本にしたり、目を増やしてみたり、あるいは取ったりしているうちに、今のようなキャラクターっぽいものが定番になっていきました」



現在、オランダの画廊と契約しているが、自分の描きたい絵と求められる絵に違いはないのだろうか。自由奔放に描かれているように見えるモチーフが、しっかりとした構成の上に成り立っていることがわかったが、絵を取り巻く環境はどんなものなのだろうか。「多少、ズレはあります。そうですね、あるけど、難しいですね……」

でも、好きなようにやってるだけでは逆に芸術家にはなりえないんじゃないでしょうか。求められているものに答えられなければ、それは趣味になっちゃうから。上手くいえないですけど……」

一般的に、オーダーに応じて制作するのがデザイナー、純粋な自己表現がアートであると考えられる。でも、和田さんは、作家も答えなければいけないという。「デザイナーは商業的にクライアントの意向に応えるという感じですけど、芸術家は社会が求めるものに答えないといけないじゃないかと。もちろん芸術家は自分の基準でものを作るべきなんですけど、でもそれを全部自分の基準でやっていたら伝わらないじゃないですか。伝えるということまでが芸術ではないかと思います。これまで描いてきた絵と少し違う絵を描いてみたとき、ギャラリーの人からもっとこうして、みたいなことをいわれることもあります。でも、それは伝える部分が上手くいっていないということなので、『なんでわかってくれないの』ではなく『どうしたら伝わるか』を考えるようにしています。心情的には、『なんで!』って思いますけどね(笑)」



ときに痛々しく悲痛に見えるモチーフたちが、最近は少し変わってきているという。「親になりたいと考えるようになってきました。これま

で子どもとして親のことを考えていましたが、子どものメンタルのまま、親のことを考えているから理解できないんじゃないかと思い始めて、親の立場から世界を見るということを考え始めたんです。子どものときには、文句をいって求めることをしていてもいいのですが、ある程度、文句をいう時期が過ぎたら、その立場を切り替えて、与える側として、親として生きるべきなのではないかと、最近思うようになったんです」2016年からゲンロン カオス\*ラウンジ新芸術校で行われた、相手の描きたい絵画の話聞き、和田さんが身体を使ってその絵を誕生させるというアートプロジェクト「あなたのわたしで描いた絵」が契機になり考えが芽ばえてきたという。そのプロジェクトは、教育的な側面が強まり、現在、アトリエで行われている「お絵描きのお家」へと発展していている。新しいプロジェクトは4月から始まったばかりでまだ作品にはなっていないが、すでに見える景色が違うと教えてくれた。作家は、社会とつながり作品を作ってゆき、社会と自分の変化とともに作品も変わってゆく。こうした行為の中に、和田さんなりの作家として生きる矜持と責任のようなものが強く感じられた。どんな作品が産み落とされるのか、期待して待ちたい。



## CGにハマりました



Vol.82  
NUA-Student  
棚瀬博之

(たなせ ひろゆき)

デザイン学部 デザイン学科  
インダストリアルデザインコース 4年

4年生といえば就活。今年は売り手市場というけれど、どう?

じつは、日産テクノという会社に決まりました。日産自動車の子会社で、デザインの一部と設計、実験評価などを行うエンジニアリング会社です。たぶん、デザイナーと設計の間に入るような仕事になるのではないかと。デザイナーの要望と設計の要望がちゃんとマッチするようにすることが仕事なのかなと思います。

おめでどう! なんか余裕のオーラが出る(笑)。でも、難しい仕事だね。デザインと設計の両方、それなりわからないといけないね。ホンダやスズキのセミナーなんかもあるけど、受けたの? 学校へいろいろな案内や情報があるので、それを見ながら自分の出せるものには片っ端から出してこうというスタンスでやりました。春のインターンも、8個か9個くらい出して、そのうち半分くらいに通りました。上手い具合に日程が重ならなかったのが、全部に出ることができました。

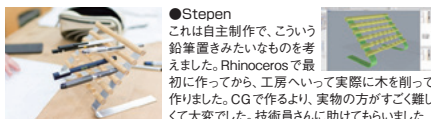
仕事は、自分の希望通りなの?

そうですね。大学を選ぶとき、もともとは工学部に行こうと思っていました。高校3年になって、デザイナーという職業を知りまして、それまでデザイナーという選ばれた、特異な才能を持った人でなければできない仕事だとそんなイメージを持っていたんです。でも実際に、デザインのことや美術大学のことを調べてみて、ちゃんとデザインという職業の分野があって、訓練をすればなれるような職業であるとわかって、自分は工学よりもデザインの方がやりたいと思うようになりました。

もともとは理系で勉強してたんだ。美術となると試験にデッサンが必要だけど、大丈夫だったの? 個人的に自分で絵を描いたりすることはなかったんです。学校の美術の時間に描くことくらいで、

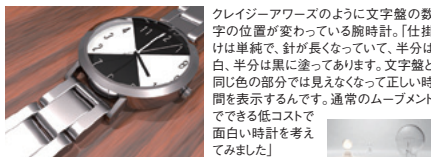


●トヨタ車体の産学協同プロジェクト「未来の小型EV」  
「都会にマッチしたモビリティ」を考えた。最優秀賞をいただきました。都会の問題点を解決することで、自動運転とカーシェアリングを使い、伸びたり縮んだりして小さいスペースでもたくさん置くことができ、都市内部で移動に使えるモビリティを提案しました



●Stepen

これは自主制作で、こういう鉛筆置きみたいなものを考えました。Rhinoserosで最初から、工房へ行って実際に木を削って作りました。CGで作るより、実物の方がすごく難しく大変でした。技術員さんに助けてもらいました



クワイザーアワーズのように文字盤の数字の位置が変わっている腕時計。「仕掛けは単純で、針が長くなっていて、半分は白、半分は黒に塗ってあります。文字盤と同じ色の部分では見えなくなって正しい時間を表示するんです。通常のムーブメントでできる低コストで面白い時計を考えてみました」



それでも、小学生や中学生のころ、絵で何回か賞を取ったことがあり、デザインをやりたいと親に話したときも「いいんじゃない」と推してくれました。デザインの方面に行きたいと考え始めたのが高校3年生の10月とか11月ごろで、とても期間的に無理なので、とりあえず現役のときは工学部を目指して受験してそこで自分が思っていた大学に落ちたらデザインの道へ進もうと決めました。結局、1年間浪人しまして、予備校へ行ってデッサンや色彩構成とか練習して、そうして、今ここにいるという感じです。

デザインは、やっぱり最初からカーデザインがやりたかったの?

もともとカーデザインは、それほど興味がなくて(笑)。家電とかインテリア、文房具とか、そういったプロダクトの製品をメインでやりたかったです。1年生はファンデーションの授業でいろんなことをやってみて、2年生になってからインダストリアルデザインコースに入って、片岡先生の話の聞いたりして、プロダクトも好きだけどカーデザインもやってみようかなと思うようになりました。やり始めたらクルマも面白くなって、2年生の後期の授業でRhinoseros(モデリングに特化した商用の製造業向け3次元CADソフト)など3D CADの授業を受けたんですけど、それをやってからのめり込みまして(笑)。今まで、ものを作るというのはリアルで作っていて、試行錯誤しながらたくさん試作品を作ったり、すごく手間と時間がかかりますよね。それが3D CADだったら、その中で自由に調整だとか変形させたりだとか、自分の考えているアイデアをすぐに



●軽スポーツ

「学校の課題なんですけども、軽自動車のスポーツカーを作るという課題。軽自動車は小さくてカッコ悪いイメージだったんですけど、軽自動車には見えないようなことを考えました。Alias(実際に多くの自動車メーカーのデザインで使われているソフト)を使っています」



●AUDI RB

2年生春休みの引きこもりの成果。Rhinoseros、CINEMA 4Dを使ったCG。クルマだけでなく背景もデザインし制作。「スマホのレーシングゲームに、360度クルマが表示できるのがあって、それを見ながら作りました。特に図面とかなくて、クルマまわしなから作ったんです」

形にできるし、プレゼンの時にも相手にわかりやすく伝えることができるんです。特に材料とかもいらぬしパソコン一台あれば中々全部できてしまっ、細かくやるとレンダリングで写真みたいになるのがすごく好きで、かなりツボにハマって(笑)。

3D CADにハマったんだ!

そうですね。それから、授業をやりながら自分でもソフトをダウンロードして、家でもやり始めました。学校で教えてもらったソフトもよかったですけど、あまり写真っぽくならないので、自分でCINEMA 4D(3Dモデリング、ペインティング、アニメーション、レンダリング機能が充実したソフト。学生は無償で利用できる)というソフトなんですけど、2年生の終わり、春休み中ずっと朝から晩まで、引きこもり状態で作品を作っていました。平日はずっと朝から晩まで、寝ると食べる風呂以外はパソコンに向かって、2ヶ月かけてできるようになりました。

新世代! (笑) デザインの先生たちは「手を動かせ」っていうでしょ?

はい! いわれますね。でも、こっちの方がいいです(笑)。そうはいいっても、工房へ行って実際に木を削ってものを作ったりとかもしていますよ。CGで作るより、実物の方がすごく難しく、削っているときに割れたりだとか、思っていないことが起きたりします。でも、工房の技術員さんも真摯になってなんとか作れるようにサポートしてくれて、ものすごくよかったです。

就活は終わったし、残るは卒業制作だけだね。

就活が終わるとやることなくなっちゃったなと思ってしまって(笑)。最近では産学協同デザイン企画に力を入れたり、「国際学生EVデザインコンテスト」というのがあるのですが、それに友人とチームを作って参加しています。卒制は、やっぱりCGを使ってなにかやろうと。

手を動かしてなにか作ろうよ(笑)!



## 2018年4月、名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 音楽領域に 声優アクティングコースが誕生します。



### ■ 声優としての演技力、そして声優が舞台に立つための表現力を身につけます

声優という職業は、今までになり多様性と広がりを見せており、今後のエンタメ界でも最前線で活躍していく存在となります。

このコースでは、まず声優そしてアニソン歌手として必要な基礎的訓練、発声や滑舌、歌唱レッスン、身体トレーニングから学び、同時に、現役のアニメ音響監督による演技レッスンも行います。

そして、実際のスタジオにおける、アニメや外画のアフレコレ

ッスンや、ナレーションレッスンも定期的に行い、即戦力となる声優を育てます。

また最近では、2次元の漫画やアニメを原作にした舞台「2.5次元ミュージカル」が、日本だけでなく海外にも進出し、大好評を博しています。この「2.5次元ミュージカル」では、実際にアニメの声を担当していた声優が、そのまま舞台でも同じ役を演じる事が増え、声優の可能性はどんどん広がって

います。

このように、「舞台にも立てる声優」を育てるため、授業では、ジャズやヒップホップのダンスレッスン、またポピュラー音楽やミュージカルナンバーの歌唱レッスン、そして「2.5次元ミュージカル」には欠かせないアクションのレッスンも行い、「2.5次元ミュージカル」の創作や公演を経験する事も合わせて学べるコースです。

### 2017年7月22日(土) 声優アクティングコース 説明会のお知らせ

本学2号館スタジオで声優アクティングコースの入学を考えている方のために、本コース担当教員平光琢也教授によるコース説明会を行います。

#### ●タイムスケジュール

11:00-12:30 2号館スタジオ  
声優アクティングコース  
説明会と入学相談

本コースは現在、開設に向けて準備中であり、詳細については、今後変更になる可能性がございます。2017年6月末に募集要項を公開いたします。

### ■ ポイント

- ◎声優業界の第一線で活躍する現役音響監督、声優の指導が受けられます。
- ◎「テニスの王子様」、「ヘタリア」、「図書館戦争」、など、約40本の番組の音響監督を務めた教員が指導します。
- ◎声優、アクティングを始め、エンタテインメント全般について学びます。
- ◎他コースとの連携で現代の声優業界のボーダレス化に対応できる人材を育成します。
- ◎卒業後に幅広く活動できるための技術や知識を身につけます。

### ■ 将来の就職分野

- 声優
- ミュージカル俳優
- ナレーター
- アニソン歌手
- ラジオDJ
- 司会業
- CMナレーション
- タレント

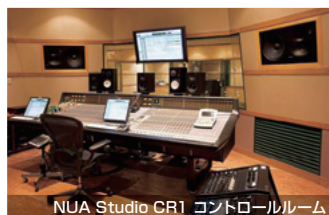


### ■ 施設

名古屋芸術大学には、2号館にレコーディングスタジオが完備されています。

このスタジオで映像にセリフをあて収録していく、アフレコ実習を行っていきます。また、3号館、5号館のさまざまな施設で、歌唱やダンス、アクティングの授業を行う施設があり、個人練習を行っていくこともできます。

尚、本コースのための演習室も整備される予定です。





## ■ コース担当教員

岐阜県出身。日本大学芸術学部演劇学科卒業。1979年、演劇集団円の劇団員に昇格、俳優としての活動を始める。1983年、テレビ番組「お笑いスター誕生」に出演。10週ストレートで勝ち抜きチャンピオンとなり、コメディグループ「怪物ランド」としてデビュー。テレビの冠番組「ウソップランド」を4年間放送。1994年、ミュージカル「美少女戦士セーラームーン」で舞台演出家としての活動を本格的に始め、演劇集団円の「マクベス」「ファウスト」などのストレートプレイ、そして、モーニング娘。主演作や「HUNTER×HUNTER」「BLEACH」などのマンガ原作のミュージカルを含め、今までに約30本の舞台演出を手掛ける。また1998年より、アニメの音響監督の活動をスタート。今までに「テニスの王子様」「ヘタリア」「図書館戦争」「お願いマイメロディ」など、約40本の番組を手掛ける。現在、尾木プロTHE NEXT、演劇集団円演出部所属。一般社団法人日本演出者協会会員。一般社団法人日本2.5次元ミュージカル協会個人会員。名古屋芸術大学 教授。



平光 琢也

東京都出身。玉川大学文学部芸術学科演劇学専攻卒業。1982年に声優としてデビュー。1983年からは、コメディグループ「怪物ランド」のメンバーとして活躍する一方、声優業では「装甲騎兵ボトムズ」の主人公キリコ・キュービィー役で好評を得る。その後、怪物ランドや、俳優としてのテレビドラマ出演などの活動が主になるが、90年代半ばから声優業に戻り、「HUNTER×HUNTER」のレオリオ役、「青の6号」の速水鉄役、「テニスの王子様」の井上守役、「銀河英雄伝説」のヤン・ウェンリー（2代目）役など、数々のアニメ作品に出演する。また、洋画や海外ドラマの吹き替えにも多数出演し、サイモン・ベイカーや、ロバート・ダウニー・Jrの声を担当する。近年では、「ひぐらしのなく頃に」や「ぬらりひよんの孫」などの、アニメの音響監督としても活躍。自ら立ち上げた「湘南テアトロ★デラルテ」での舞台公演では、舞台演出も務めている。現在、尾木プロTHE NEXT所属。2018年度 名古屋芸術大学 特別客員教授 就任予定。



郷田 ほづみ

元宝塚歌劇団 月組 男役（野田秀樹氏 命名）シンガーソングライター／ラジオパーソナリティ／ボーカル講師／朗読講師 作詞・作曲から歌唱、構成、演出、企画などをプロデュースする。これまでに3枚のCDをリリース、数々のライブ、コンサートを企画&主催。ボーカリストとして企業イベントやホテルディナーショーに出演。他にも、学校トーク&ライブ、病院・老人ホーム慰問ライブ、白血病・難病支援の活動を音楽でサポート、東日本大震災復興支援ライブなど社会貢献活動にも力を注いでいる。また、ラジオパーソナリティとして「音楽と朗読」を中心とした番組を持ち、現在リスナー数日本一（ゆめのたね放送局）新聞・ヤフーニュースに取り上げられる。MID-FMでも「音楽と朗読」のコーナーを担当し、現在 講談社「クレヨン王国の十二か月」を毎週放送。今年「名古屋いよとこ節」を名古屋城にて初披露し、中日新聞に取り上げられ、地域のイメージUPにも力を注いでいる。2018年度 名古屋芸術大学非常勤講師 就任予定。



まほろば遊

### 人間発達学部

#### 「子どもコミュニティセンター」 平成29年度の オープニングセレモニー 「はじまりの会」が行われました

本学東キャンパスの11号館に設置されている「子どもコミュニティセンター」では、近隣にお住まいのお子さまと保護者の方のために、みんなで一緒に様々な遊びをするワークショップや、子育てに関して学習する講座などを開催しています。また、子育て中のお父さま・お母さま方の交流の場としてもご活用いただいています。子育てをサポートするために、地域に根ざしたセンターを目指して活動しています。

5月11日(木)午前10時から、平成29年度の子どもコミュニティセンターのオープニングセレモニー「はじまりの会」が開催されました。

最初に、子どもコミュニティセンター長の南元子先生（人間発達学部准教授）から挨拶がありまし

た。続いて、子どもコミュニティセンターの担当者3名（渡邊美和子さん、雑賀澄子さん、松本真理子さん）が紹介され、その後、本日の学生ボランティア8名が（出身地・氏名・好きなお菓子）という内容で自己紹介をして、「はじまりの会」がスタートしました。

この日の催しは、始めに、参加者の緊張をほぐすために、全員で輪になって音楽に合わせて歩く「歩け歩け」を行いました。乳幼児を手に抱き、また、未就園児と手をつないで元気にお母さんたちや学生たちが見られました。

この後は、みんなで床に座って子どもを両膝の前で抱えて音楽に合わせて「ごろっと」横に倒す遊びや、学生たちによる手遊び（結んで開いて）などが行われました。

そして、子どもコミュニティセンターの担当者によるパネルシアター「ふうせん」が行われました。紙芝居を見ているような感じで、正面の直近で身動きもしないで見ている子どもたちが印象的でした。最後に、センターの担当者から



1



2



3



4



5

- 1 挨拶をする子どもコミュニティセンター長の南元子先生
- 2 自己紹介をする子どもコミュニティセンターの担当者
- 3 自己紹介をする学生ボランティア
- 4 輪になって「歩け歩け」
- 5 パネルシアター「ふうせん」

「今年の活動内容と諸注意」についての説明があつて本日の会を終了しました。

子どもコミュニティセンターが

主催する「にこにこワークショップ」は、前期・後期と年2期に分かれて行われています。

### 音楽領域

#### Percussion Festival 2017 in NAGOYAが 開催されました

2017年5月14日(日)、中部地方で活動する打楽器関係者（中高生、大学生、一般の愛好家、プロの奏

者など）が一堂に会し、日ごろの活動成果を披露するイベント、第15回「パーカッションフェスティバル 2017 イン ナゴヤ」が本学にて開催されました。

メインコンサートは、サヌカイト演奏者の小松玲子さんを迎え、本学打楽器アンサンブル、愛知県立

芸術大学、名古屋音楽大学で活動する打楽器アンサンブル、一般市民吹奏楽団の「豊田楽友協会吹奏楽団」、「Kudou Percussion Group」など、10の団体、個人が出演する盛大な演奏会となりました。

午後からのメインコンサートに先立ち、午前中は、東キャンパス

2号館大アンサンブル室で「クリニック」と「打楽器メンテナンス講習」が行われました。「クリニック」では、中部フィルハーモニー交響楽団の伊藤拓也氏、陸上自衛隊第10音楽隊所属の瀬島有紀氏による「吹奏楽コンクール課題曲講習」が行われ、曲ごと、楽器ご



とに、ポイントとなる部分の演奏法を解説しました。

それぞれの経験から伝えられる説明はとても貴重で、出席した高校生や指導の方々は熱心に話に聞き入り、メモを取っていました。引き続き行われた「打楽器メンテナンス講習」は、ドラムショップ経営者でジャズドラマーでもある佐竹伸泰氏が登壇し、チューニングや日常のメンテナンスの方法、トラブル時の処置方法などの説明がありました。参加者から運搬時や保管する場合のポイントなど、具体的な質問が上がり実際の内容の講習会となりました。また、2号館のロビーでは、協賛各社による打楽器の展示・販売が行われ、多くの来場者が実際に楽器を手にし、感触を試していました。

メインコンサートは、3号館ホールで午後2時開演、5時終演の予定を1時間近くオーバーする4時間も長丁場となりましたが、大いに盛り上がりました。本学からは、三大学合同の演奏で市橋里恵さん、富ありささんの2名が参加、高橋伸哉氏作曲「Juggler for Six Percussionists」を演奏しました。

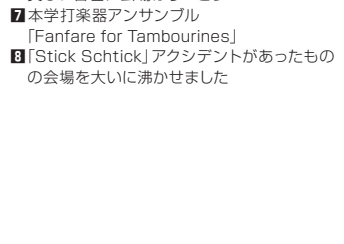
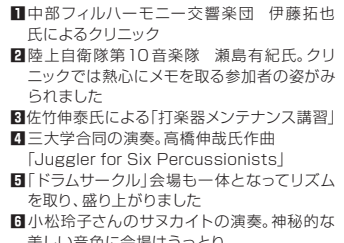
3部構成の楽曲でリズムがそれぞれ異なる曲ですが、6名の息の合った見事な演奏でした。コンサート出演常連のチームは、衣装も凝ったものになり、和気あいあいと楽しいコンサートになりました。前半最後の演奏、「ドラムサークル」は会場から飛び入り参加で舞台上がり、また会場も手

拍子で参加して会場全体が一体となってリズムを刻み、盛り上がりは最高潮となりました。

休憩を挟んで、後半はサヌカイト奏者の小松玲子氏の演奏から始まりました。サヌカイトとは、香川県で産出される水晶よりも硬度の高い天然石で、その石を加工して楽器にしたものです。澄んだ音と非常に美しい余韻が印象的で、ドラムサークルで盛り上がった会場は一転、美しく幻想的な音色に包まれました。

心地よいサヌカイトの演奏の後は、三大学の演奏者が再び舞台上に登場。本学からは、植田光紀さん、富ありささん、市橋里恵さん、荻野詩織さん、池田汐里さん、井村優太さん、神藤史也さん、横井美那さんの8名がJohn Alfieri作曲の「Fanfare for Tambourines」、Chris Brooks作曲「Stick Schtick」を演奏しました。「Stick Schtick」は、スティックと長い棒を使った、ダンスの要素も含んだ演目。途中で棒が折れてしまうアクシデントがあったものの、会場を大きく沸かせました。

フィナーレは、外山雄三作曲「ラプソディ」を出演者全員で演奏。ステージいっぱいにならべられた、打楽器が奏でる力強いサウンドに、ホール全体が包まれました。奏者・関係者の想いが込められた演奏に、会場からは惜しめない拍手が送られました。



- 1 中部フィルハーモニー交響楽団 伊藤拓也氏によるクリニック
- 2 陸上自衛隊第10音楽隊 瀬島有紀氏。クリニックでは熱心にメモを取る参加者の姿がみられました
- 3 佐竹伸泰氏による「打楽器メンテナンス講習」
- 4 三大学合同の演奏。高橋伸哉氏作曲「Juggler for Six Percussionists」
- 5 「ドラムサークル」会場も一体となってリズムを取り、盛り上がりました
- 6 小松玲子さんのサヌカイトの演奏。神秘的な美しい音色に会場はうっとり
- 7 本学打楽器アンサンブル「Fanfare for Tambourines」
- 8 「Stick Schtick」アクシデントがあったものの会場を大いに沸かせました

### 音楽領域

#### 音楽学部同窓会 第36回 新人演奏会が 開催されました

2017年5月26日(金)、名古屋市熱田区熱田文化小劇場で、名古屋芸術大学音楽学部同窓会主催の第36回新人演奏会が開催されました。

この演奏会は、本年3月に本学を優秀な成績で卒業し、それぞれの分野で演奏家として将来が囑望されている方々が出演して行われます。毎年、卒業して間もない演奏家がフレッシュなステージを披

露し、この舞台から活躍の場を広げていきます。本学の講師や卒業生も多く来場し、期待を込めて若手たちの演奏を見守ります。

プログラムは、ピアノ：猿渡万巴さん、ソプラノ：戸本明里さん、マリimba：植田光紀さん、テノール：北田一平さん、バスクラリネット：黒住恭子さん、ピアノ：中島舞さんの6名による演奏です。

それぞれに、気持ちを込めて練習に取り組んだことを感じさせる好演が続き、ひたむきに音楽に打ち込んでいることを思わせる演奏会となりました。会場からは、惜しめない拍手が送られていました。



ピアノの演奏



ソプラノ独唱



マリimbaの演奏



バスクラリネットの演奏

### 美術領域

### デザイン領域

#### テキスタイルデザインコースの 学生・卒業生が 「有松絞りまつり」に出品しました

2017年6月3日(土)、4日(日)の両日、名古屋市緑区有松で開催された「第33回有松絞りまつり」で、テキスタイルデザインコースの学生たちが作品の一般販売を行いました。

これは、有松・鳴海絞りの伝統技法を活用し、生地の上から作品販売までの工程を体験する産学連携授業の一環として行われているもので、デザイン学部特別客

員教授の若林剛之氏のテキスタイルブランド「SOU・SOU」と、有松絞りの伝統技法をいまに受け継ぐ「久野染工場」、「張正」の協力のもと、今年で7回目を迎えました。



た。2日間で10万人もの来場者がある有松絞りまつり。学生たちの出店にも、たくさんのお客さまが訪れました。

学生たちが授業を通じて制作した板締め絞りの手ぬぐいは、藍染めの青とカラフルな柄の2種類。それぞれ10枚ずつを、まつり会場の一面に店を構える「張正」と「まり木綿」で販売しました。学生たちは、手ぬぐいをアレンジした衣装に身にまとい、熱心に接客しながら販売しました。会場を提供した「まり木綿」は、テキスタイルデザインコースの卒業生・村口実梨さんと伊藤木綿さんによる染めユニットで、新しい有松絞りの世界を楽しんでもらいたいと、有松で制作と販売を行っています。手ぬぐいをはじめ、ワンピースや袋物など、板締め絞りに特化したカラフルでポップな商品にはファンも多く、大変な賑わいをみせていました。

他にも、本学の学生や卒業生らが多数参加しました。寿限無茶屋の駐車場に設けられた、現代の暮らしに根ざしたものづくりを目指す作家によるマーケットイベント「A STOREHOUSE」では、知多木綿絞りのキッチンクロス、ハン

カチ、ストールなどを販売する卒業生・泉奈穂さんの「samio」が出店。訪れたお客さまに一品ずつ丁寧に説明しながら販売していました。また、株式会社スズサンが運営する「有松アトリエ」では、卒業生の池田麻理子さんが絞りの技法を使った商品販売しました。池田さんは、廃業した銭湯、東湯を活用したギャラリーに、作品を出展しました。スズサン店舗では、卒業生の大橋真希さんがアパレルやインテリアなどさまざまなスズサンのオリジナル商品の販売を行っていました。いずれも高級感があふれ、鮮やかな色合いと繊細な手触りが印象的でした。さらに、名古屋帽子協同組合のブースでは、昨年9月「第33回 尾張名古屋の職人展」で披露された、名古屋帽子協同組合、中部日本ネーム刺繍業組合との産学連携プロジェクトで制作された帽子の展示を行いました。併せて、いち早く製品化された卒業生のデザインによる帽子の販売も行われました。

いずれの店舗でも、絞りを使ったお召し物のお客さまが多く来場し、たくさんのお客さまが有松・鳴海絞りを応援してくれる方々の存在を感じました。



1「まり木綿」お店の横で作品を販売するテキスタイルデザインコースの学生たち  
2「張正」では藍染めの手ぬぐいを販売  
3「まり木綿」(左から)村口実梨さん、伊藤木綿さん。お店は終始大賑わい  
4名古屋帽子協同組合のブースでは、学生たちがデザインした帽子を展示  
5「samio」の泉奈穂さん  
6「有松アトリエ」池田麻理子さん  
7「suzusan」大橋真季さん

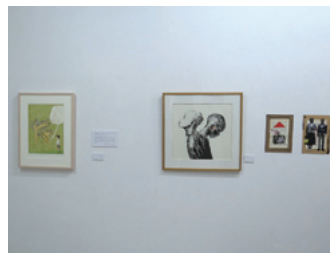
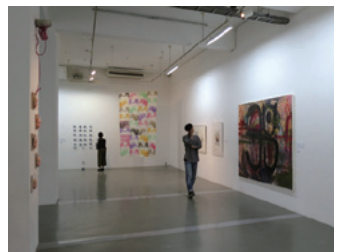
美術領域 デザイン領域  
peace nine 2017が  
開催されました

2017年5月12日(金)から17日(木)まで、本学西キャンパスのアート&デザインセンターで「peace nine 2017」展が開催されました。この展覧会は、peace nine 実行委員会の主催で2007年から開催されているもので、今年で11回目となっています。

今回は、19組20名の出品者による多彩な作品が展示されました。作品には、美術の分野の表現者として、個人が感じる、または考

える平和についての想いが発信されています。今回も様々な視点で真摯な言葉が出され、私たちの持つ「表現の自由」も、個人が持つ「人権」も将来にわたって奪われることの無いように、表現者として平和を守りたい、平和な世界を求めることに挑戦し続けようという想いが込められていました。

13日(土)の午後1時からにはギャラリーラウンジで、出品者でもある美術領域アートクリエイターコース西村正幸教授の司会のもと、「アートと平和」と題したトークイベントが行われました。



Column NUA No.37

友を想う

音楽領域教授 中河 豊

2017年3月6日、ノルウェーからメールを受け取りました。それは、友の死を知らせるものでした。

私たちが知り合ったのは2010年です。彼は一回り年上でしたが、私たちはすぐに心を開くようになりました。

友情の基礎は、思想的親近性にありました。私たちは多くの主題について語りました。そのひ

とは平等についてです。ノルウェーもそのひとつである北欧福祉国家は、人間の平等を実現することにある程度成功し、たとえば男女間格差の最も少ない地域です。象徴的事例は、首相、大臣の半数が女性である事実です。また、富の再分配により経済格差を減少させています。私がノルウェーにおける平等について質問したとき、彼は社会的平等がかなり実現していることを認めながら、厳しい労働をしながら給与の低い人々がいる事実を指摘し、平等をさらに実現すべきであると述べました。これが彼との最初の出会いでした。

完成した人間主義は完成した自然主義であるという言葉、これは若いK.マルクスのものです。人間にふさわしい社会的状態の実現が自然の豊かさの展開になるというこの思想は、学生時代から私を魅了してきました。正確には、私はこの言葉に私なりの理想を読み込んでいたのです。彼はこの思いをすぐに理解してくれました。

あるとき、彼は私を見るなりドイツ哲学について話そうと提案しました。そして、人間社会の基礎は、I.カントのいう「人間の尊厳」であると指摘しました。これについては私が納得する側でし



名古屋芸術大学  
美術・デザイン同窓会  
「OB・OG展2017」が  
開催されました

2017年5月19日（金）～24日（水）まで、本学西キャンパスアート&デザインセンターで、一般社団法人名古屋芸術大学美術・デザイン同窓会の主催による「OB・OG

展2017」が開催されました。同窓会主催によるOB・OG展は2014年度から始まり、今年で4回目を迎えています。今年、平田あすか氏（30期洋画卒）の平面作品や、2名のアートユニット「道楽同盟」の増成峻平氏・佐竹佑太氏（ともに36期造形卒）によるインスタレーション、服部敬太氏（39期デザイン卒）のグラフィック作品など、個性溢れる作品が展



示されました。初日19日の17時より会場でギャラリートークが行われました。平



田あすか氏と増成俊平氏が出席され、自作（展示作品）や制作活動などについて語ってくれました。

名古屋芸大グループ校特集

名古屋芸術大学  
保育専門学校

保育実習懇談会  
～先輩から後輩へ～

名古屋芸術大学保育専門学校では、実習を経験した2年生から1年生に対して『保育実習懇談会』を行っています。今回は5月1日に、現2年生が1年次2月に履修した保育所実習についての懇談会を行いました。

2年生は、1年次の実習事後指導の中で、「実習で学んだこと」「自信をつけたこと」「苦しかったこととその乗り越え方」「嬉しかったこと」「部分実習について」「実習までにしておくこと」などの項目で『実習のまとめ』を作成しました。これは、自分自身の実習の記録として残すためのものであるとともに、後輩に伝えるためのものでもあります。この『実習のまとめ』作成にあたっては、保育者の卵としての感性も駆使し、「読みやすい文章」「読みやすいレイアウト」にすることも課題としました。保育者として現場に出ると、クラスだよりなどのおたよりを作成することがあります。おたより作成については、相手が「読んでみたい！」と思えるように工夫することがポイントとなるため、そのことについても意識できるように考えて取り組みました。

さて、年度が替わり、入学して一か月足らずの1年生に対しての懇談会の日です。作成した『実習のまとめ』をもとに、実習についてよりイメージをもちやすいように、また実習に取り組む心構えとしてどのようなことがあるのかなど、体験を話し、説明し伝えました。また、実習記録の実際を見せながら、書き方についての説明もしていました。1年生はメモを取りながら身を乗り出して一生懸命聞いていました。

また、手作り絵本、ペープサート、手袋シアター、エプロンシアターなど手作りの保育教材を披露し、「こんな感じのものを作るといいよ」「部分実習に使ったよ」「自己紹介で使った」など伝えていました。最後に手遊びを一つ伝授し、一緒に楽しみました。

懇談会後の1年生の感想には、実習に対する大切なことがたくさん書かれてありました。手遊びや絵本のレポーターが多く必要であること、実習前にそれらをしっかり自分のものにしておかなければならないこと、また基本である体調管理や実習に臨む姿勢や態度に関することなどを1年生はしっかり受け止めていました。特に手遊び、絵本については8割以上の1年生の感想に表れていたことから、2年生が「手遊び、絵本などの保育の技術が必要！」と痛感して実習から戻ってきたことを感じ

ます。それとともに、2年生の思いが1年生に伝わったことを感じました。そして1年生は、“大変そうだけど頑張ろう！”という気持ちを持つことができた一コマで

した。今後も先輩から後輩へ伝えるというこの実習懇談会を有意義に実施し、保育者になりたい思いを高めていきたいと考えています。



1年生の感想

- 絵本や手遊びをたくさん知って自分でもできるようにする
- 実習までたくさん準備をして子どもたちを楽しませたい
- 事前の準備が大事
- 子どもの発達について知識をもつ
- 挨拶と笑顔を忘れない
- 体調管理が大切
- 言葉遣いや挨拶など普段から気をつけようと思った
- 話を聞いてやる気が出た
- 少し不安がなくなり、実習頑張ろうと思った など

た。カント哲学を読み始めたころ、私も同じ思いを抱いたからです。「人間の尊厳」とはなにものにもかえがたい根源的価値です。人間を尊重する倫理が社会の基礎になれば、格差、暴力、戦争などをなくすことはできないでしょう。

彼の著作にJ.P.サルトル研究があります。同時に、彼はE.カッシーラーの『文化的学問の論理』をドイツ語からノルウェー語に翻訳しました。結果的には最後となった対話において、彼はサルトルとカッシーラーの統合が自分の哲学的課題であると語りました。おそらく、サルトルの実存の思想を

カッシーラーの文化の論理で基礎づけたいと考えていたのでしょう。

このような主題は、現代の日本にも意味があります。現在、思考がテクノロジー的・技術的次元に陥り、利潤追求に従属し、いわば「植民地化」される状況があります。人間と自然との関係を根本的に反省し、人間がその尊厳にふさわしく生きる社会を構想し、人間の実存について思索することなしには、良き生を見通すことはできないでしょう。

北欧ではフェミニズムが重視されているために

サルトルよりはボーヴォワールがよく研究される、彼はこのように語りました。この時の彼の笑顔を今でもよく想起します。彼の死を知ったとき、悲しみよりは孤独を感じました。彼とともにあった共通の世界が消滅したからです。しかし、彼の思索の試みは私の一部として生き続けるはずで

(友Dag Østerbergを想って、2017年6月6日に記す)





BMW R100RSを駆る。デザインはBMWに在籍したハンス・ムート氏。その後、独立して会社を設立。SUZUKI GSX1100S KATANAを手がける



大学3年生のときの課題。50ccのエンジンで飛ば一人乗り飛行機。どんな課題でも乗り物に結びつけた



# マスター ↑↓to アーティスト 【第37回】

〈 それしか  
できない 〉



## 高次信也 デザイン領域 教授

(たかつぎ のぶや)

1951年 愛知県生まれ

1978年 武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科卒業  
スズキ株式会社入社  
二輪デザインを担当、多くの生産車、ショーモデルを手がける  
二輪車ほか、モーターボート、セニアカーなどもデザイン  
海外勤務の経験も豊富で、北米R&D駐在業務、欧州市場統括、中国市場統括、北米・欧州R&D、中国R&Dの設立業務に携わる

2014年 スズキ株式会社退職

「子どもの頃は、科学者になろうと思っていた。鉄腕アトムのお茶の水博士みたいな人。そう思って、よく勉強しなきゃと思って、算数なんかも一所懸命やっていました」  
幼い頃から“乗り物少年”だったという。とりわけ飛行機には強い憧れがあった。父親の転勤で移り住んだ境港市の自宅は、米子空港（米子鬼太郎空港）、陸上自衛隊米子駐屯地のすぐ傍。米子駐屯地は、航空機乗員養成所跡地に創設された施設で伝統を受け継ぎ、現在も記念式典ではパラシュートの空挺降下が行われている。高次少年も青空から舞い降りるパラシュートに胸をときめかせたという。中学時代は、モータリゼーションが急速に進展した時代にあたり、高次家にも初めての自家用車がやってきた。高次少年の興味は、クルマへ広がった。中学2年のとき、父親の手ほどきで運転を覚えると、クルマの興味は一層強くなった（昭和40年代は、16歳から取得できる軽自動車運転免許などもあり、教習所に通わず空き地で練習して試験を受けることは現在よりもずっと普通のことだった）。中学生の高次少年は、エンジニアになってクルマを作りたい、いつしか科学者は“クルマを作るエンジニア”になった。

高校へ進学すると、少し事情が変わってきた。世間ではイラストブームが巻き起こり、サイケデリックなイラストやデザインが世を席卷していた。高次少年もイラストを描くようになり、高校の美術部に入った。エンジニアという夢も揺らぎ始めた。というのも、現実の仕事としてエンジニアについて考えたとき、それぞれの専門分野に分かれていくことに違和感を覚えていた。「自分が好きなのは、内部の細かなメカニズムだけではなく、全体の形や、自動車としての成り立ち、そういったことに興味を持っているということに気がきました」 そんなモヤモヤとした高校生の進路を決定づけたのは、1冊の冊子だった。富士重工業（株）（現株式会社スバル）によって制作されたスバル360の開発ストーリーをまとめた冊子がある。当時、抽選で希望者に配布されたのだが、当選し入手したのだ。中には、開発のポイントや腐心とともに自動車開発の手順が細かく記されていた。とりわけ、デザイナーの佐々木達三氏がモックアップを制作する部分に、少年は目を見張った。『これかっ！』と思いました。クルマのデザイナーという仕事がある、クルマ全体のことを考えて仕事をしている、そのことがようやくわかったんです」 エンジニアと美術、揺れ

ていた高校生は、インダストリアルデザイナーを目指すことになる。その思いは、ぜひとも佐々木達三氏から教わりたいに発展し、武蔵野美術大学へ進むこととなる。



高次少年の将来を決定付けた写真。富士重工（当時）が配布した「The mini history of SUBARU 360」より

デザイナーの佐々木達三氏は図面を描かず、制作には粘土模型を元に石膏型を取るという方式が採用。デザインベースとして木型にボディ外殻の限界目安となる釘を打ったものが作られた。

大学へ進んだ後は順風満帆に……と思いきや、1年で休学してしまう。「1年生のときの基礎ですね。名古屋芸大ではファンデーションですけど、こんなに面白くない、デッサンやったりとか、つまらないことばかりなんですよ、それで腐ってしまっ」休学にはもうひとつ理由があった。学生航空連盟というグライダーのクラブに入ったのだ。学校への不満を空への憧れで発散しようとしたのだろう。ただし、グライダーと大学では、学費が足りなくなることは火を見るより明らかだった。そのため休学してバイトをしながらグライダークラブに入部、自分のやりたいことを見つめ直した。1年間休んでみて、やはり工業デザイナーになりたいと考えた。その





2010年 浜松市美術館  
「モーターサイクルデザインの半世紀展」



「モーターサイクルデザインの半世紀展」ギャラリートーク。「二輪業界、デザイン業界へ少しは恩返しできたかな」



2003年  
JIDA中部デザイン  
セミナー講演  
「進化—ものづくり  
の魅力」  
チョイノリのデザイン  
開発



1985年  
FALCO-RUSTYCO 東京モーターショー出品

10年後をイメージして作られたコンセプトモデル。モーターショーでは、夢を具現化するようなコンセプトモデルが出品されるが、二輪ではこのモデルが国内で初めてのことであった。大きな話題となり二輪業界に大きな影響を与えた。以降、各メーカーからコンセプトモデルが出品されるようになった。

1985年 VS750イントルーダー



北米R&D在籍中の作品。ファンを獲得し25年ものロングセラー商品となった。「パーツのすべてが新設計。当時の生産技術の基準を超えていました。設計部長の理解とエンジニアの努力があって実現した、すごい仕事でした」



ライダー、飛行機の趣味も継続。米国製練習機T-6のcockpitへ。ロサンゼルス（レッドランズ飛行場）



2016年 T6飛行



2016年 カワサキ飛燕公開



1994年 F250



1990年 GF23HT

バイク以外の乗り物にも強い関心を持つ。「ボートだと小さなものでも7、8メートルにもなります。船外機のデザインなどもやりました」

【グッドデザイン賞】



1999年  
セニアカー ET4A



2003年  
チョイノリ



2006年  
GSR400/600



2006年  
スカイウェーブ シリーズ



2009年  
グラディウス

ためのことを学びたい。幸い、2年生になると実技や演習が増えて講座にも興味が持てるようになった。ただ、その係わり方はユニークなものだった。「いろいろ課題が出るのを、全部飛行機や車に結び付けてしまうので、先生は困ったと思いますよ（笑）。でも僕にしてみれば、『それしかできない』ということなんです」

5年かかって大学を卒業すると、鈴木自動車工業株式会社（現スズキ株式会社）に入社した。入った会社は火事場のような騒ぎだった。ときは、HY戦争の真っ只中（ホンダとヤマハによる壮絶なシェア争い。両社は、1年の間に40種類以上の新モデルを投入するほど新車攻勢をかけた。販売競争をしたものの、廉売と大量の在庫を抱えることになり、結果として両社とも多くのダメージを受けることになった）。本人は4輪を希望するものの、二輪車のデザインに配属。配属されたその日からスケッチを描いたという。「今考えても、当時はものすごい開発バブルでした。他社から3カ月に一度すべての部品が変わった新車が出てくる。ですからこっちは作りますよね、ものすごい勢いで作らなきゃいけない、入社したその年だけで、新人が経験する5年分

くらいの仕事を経験しました。とても勉強になりましたね。なんといっても、やった仕事が全部、形になって製品になってしまう。楽しくてしょうがないですよ！ ものづくりがしたくて入った会社なので、全然苦にならなかったです。今なら、超ブラックですよね（笑）」

仕事に熱中した。北米R&Dへ赴任して大型アメリカンバイクをデザインしたり、未来のバイクを具現化したコンセプトモデルのデザインなど、大きなプロジェクトを手がけるようになる。「巡り合わせがありますよね。社内の状態や技術レベルの熟成、仕事の混み具合……、組織の中で今ならここまでできるというタイミングがあるものです。求められたときにデザイナーは、隠し持っていたアイデアを『あるよ！』と出して出せないといけない。普段からアイデアを温めておき、できるだけ形にしておくんです。そうしてここぞというときに『あるよ！』と。これは、どんな仕事でも同じだと思います」形にしておくという、デザイン画のことを思うかもしれないが、そうではなく立体にしておくことが重要な点だ。「モデルにしておくんです。絵だとちょっと弱い。モデルになっていると設計者はすぐに検討を始めますし、営業も納得する

ものなんです。平面から立体を想像することは、慣れた人でなければ難しいんですよ。だから、手間がかかっても立体を作ることとはとても大事なことです」

アイデアの源はどこにあるのか。人それぞれに発想法は異なるものだが、その方法について何うと「こればかりは訓練でどうかなるものじゃないように思いますね。でも、楽しみで落書きができる人なら、いい発想が必ずできると思います。私は、毎日落書きみたいなスケッチをしています。広告の裏なんか人に見せるスケッチではなく落書きです。ノートやスケッチブックに描く人もいますが、捨てちゃうような落書きで残さなくていいんです。ノートに残しておいても必要ないときに出てきませんよ。でも頭の中にあれば出てきます。落書きでいい線が引けたときには、必ず頭の中に残ります。そうやって蓄積されるのがいいなと思います。それを楽しみでやれること。楽しくないとデザイナーなんか務まりませんよ」

自分のやってきたことを評して「そこにかき生る道がなかった」と笑った。一途な純粋さが、人を動かし、形を作っている。



## 2017年度第1回 全学オープンキャンパスを開催しました

2017年6月10日(土)、本年度1回目の全学オープンキャンパスを開催しました。さらに今回は、来年度から新設される「声優アクティングコース」の説明会も開かれました。

東キャンパスでは、音楽領域の声楽・ピアノ・弦管楽器・吹奏楽、ポップス・ロック&パフォーマンスコースの各楽器に分かれてのレッスン、サウンド・メディア体験学習、音楽ケアデザイン(音楽療法)体験学習、アートマネジメント体験学習が開かれました。午後からは、ミュージカル、エンターテインメントディレクション&アートマネジメントコースの「君の手でステージをつくらう2017」、電子オルガン、ポップス・ロック&パフォーマンスコースのライブコンサート、フルートオーケストラの公開リハーサル、ウィンドオーケストラと訪れた高校生たちによる吹奏楽体験が行われました。

人間発達学部では、体験授業とピアノ特別レッスンを行いました。昼食後はキャンパスツアーに出発、大学のクリエイティブ園や図書館、学生支援課などを見学し、在学生との交流イベントなどを行いました。

芸術教養領域は、リテラシーアンドアーツセンターにて、ヴィジュアルパッチ制作、民族衣装コスプレ体験のイベントを開催しました。

新設される声優アクティングコースの説明会と相談会では、講義や実技の内容について具体的な質問が出されるなど、関心の高さがうかがえました。

西キャンパスでは、美術領域・デザイン領域の各コースで



2017年度全日本吹奏楽コンクール  
課題曲クリニック(吹奏楽体験)



キャンパスツアー  
クリエイティブ園



ミュージカルコース  
公開リハーサル



声優アクティングコースの説明会・相談会。活発に質問があがっていました。



イラストレーションコース  
似顔絵にチャレンジ



彫刻コース  
木・球づくり



カーデザインコース  
カーデザイン入門



芸術教養領域  
オリジナル着信音をつくってみよう

アート&デザインワークショップを開催しました。美術領域では、日本画コース「日本画体験」、洋画コース「卵で描くハガキ」のほか、コミュニケーションアートコース、彫刻コース、陶芸コース、ガラスコース、版画コースの体験学習、デザイン領域ではイラストレーションコース「似顔絵にチャレンジ」、メディアデザインコース「コマ撮りアニメーション」のほか、メディアコミュニケーションデザインコース、ライフスタイルデザインコース、インダストリアル&セラミックデザイン、カーデザインコース、メタル&ジュエリーデザインコース、テキスタイルデザ

インコース、文芸・ライティングコースの体験学習が行われました。また、美術領域、デザイン領域それぞれでデッサン講習会が開かれました。キャンパス内には多くの作品が展示され、作品に触れた高校生たちは、将来の自分の夢と重ね合わせキャンパスライフのイメージを膨らませていました。

芸術教養領域は、ワークショップ「オリジナル着信音をつくってみよう」を実施しました。

このほか、教員や学生支援課の職員による相談コーナーなども設置され、終日賑わいを見せていました。

## 2017年度 オープン キャンパス 日程

8月19日(土) 10:00~16:00

芸術教養領域 人間発達学部

10月29日(日) 10:00~16:00

全学部 ※芸大祭と同時開催

9月30日(土) 10:00~16:00

全学部

12月23日(土) 10:00~16:00

芸術教養領域

## 2017年度 音楽領域演奏会スケジュール(予定)

### 8月

**第19回ピアノ/サマーコンサート**  
日 時/2017年8月11日(金・祝) 14:00開演  
会 場/名古屋芸術大学東キャンパス 3号館ホール  
入場料/無料(全自由席)

### 9月

**ウィンドオーケストラ第36回定期演奏会**  
指 揮/ヤン・ヴァン デルロースト、竹内雅一  
日 時/2017年9月16日(土) 15:30開演  
会 場/刈谷市総合文化センター アイリスホール  
入場料/一般500円・大学生以下無料

### 10月

**研究生特別演奏会**  
日 時/2017年10月21日(土) 14:00開演  
会 場/名古屋芸術大学東キャンパス 3号館ホール  
入場料/無料(全自由席)

### 11月

**オーケストラ第35回定期演奏会**  
指 揮/高谷 光信  
日 時/2017年11月5日(日) 15:00開演  
会 場/豊田市コンサートホール  
入場料/一般500円・大学生以下無料

### 名古屋芸術大学第40回定期演奏会

日 時/2017年11月16日(木) 18:00開演  
会 場/三井住友海上 しらかわホール  
入場料/無料(全自由席)

### 室内楽の夕べ 2017

日 時/2017年11月28日(火) 17:30開演  
会 場/電気文化会館 ザ・コンサートホール  
入場料/無料(全自由席)

### 12月

#### 室内楽の夕べ 2017(大編成の部)

日 時/2017年12月5日(火) 18:00開演  
会 場/名古屋芸術大学東キャンパス 3号館ホール  
入場料/無料(全自由席)

#### 電子オルガン第20回定期演奏会 Earth Echo

日 時/2017年12月7日(木) 18:30開演  
会 場/熱田文化小劇場  
入場料/無料(全自由席)

※予定につき変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。  
お問合せ先/名古屋芸術大学音楽学部演奏課  
Tel. 0568-24-5141

#### チケットお取り扱い場所

- 名古屋芸術大学音楽学部演奏課  
Tel. 0568-24-5141
- 名古屋音楽学校  
Tel. 052-973-3456
- 愛知芸術文化センターB2Fプレイガイド  
Tel. 052-972-0430
- ヤマハミュージック名古屋支店プレイガイド  
Tel. 052-201-5152
- カワイ名古屋  
Tel. 052-962-3939

※一部取り扱いのない公演がございます。

## 2017年度展覧会スケジュール(予定)

- 7/28(金)~ 8/ 2(水) AFTER DENMARK 2017展  
清水・縣展
- 9/18(月祝)~10/1(日) 2017年度アート&デザインセンター企画展  
「榊原澄人:記憶の羅針盤」展(仮称)
- 10/ 4(水)~10/11(水) 洋画1コース3・4年展  
彫刻クラス展
- 10/13(金)~10/18(水) 洋画2コース4年5人展  
書道アート展4
- 10/20(金)~10/25(水) 遭遇するドローイング:ハノーファー&名古屋2017
- 10/27(金)~11/ 8(水) 2017年度アート&デザインセンター企画展  
グルーヴ・ヴィジョン展(仮称)
- 11/10(金)~11/15(水) 「アー」ラジオ2017  
「洋画2コース3年生展」
- 11/17(金)~11/22(水) 幼稚園児たちのゲイジツ2017  
Hand Hoepsace 医療と美術 2017展
- 11/24(金)~11/29(水) MCD Department2017
- 12/ 1(金)~12/ 6(水) メディアデザインコース展
- 12/ 8(金)~12/13(水) 洋画コース2年生2コース 展覧会
- 12/15(金)~12/20(水) こどもの空間 絵本と家具  
2017年度後期留学生作品展
- 1/ 5(金)~ 1/10(水) ガラス・陶芸コース2・3年生合同展覧会(仮)
- 1/12(金)~ 1/17(水) 日本画3年コース展
- 1/19(金)~ 1/24(水) K-109展:版画研究室開設30周年展  
Academic Melting Pot\* ソンミティ\*



※会期・内容は変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。  
[入場無料] どなたでもご覧いただけます。  
お問い合わせ先/(0568) 24-0325  
Open/12:15~18:00(最終日は17:00まで)  
日曜休館



表紙の写真  
愛知保育園にて、  
園児、スタッフとともに  
2017年6月撮影  
愛知保育園、玄関口のツバメの巣。古来から「ツバメが巣をかける家は栄える」といわれますが、たしかに園児たちも、元気いっぱい。

「名古屋芸大  
グループ通信  
ウェブサイト」  
QRコード

発 行:名古屋芸術大学  
企画・編集:全学広報誌編集委員会  
デザイン・協力:くまな工房一社  
印 刷:弊クイックス  
発 行 日:2017年7月18日  
【お問い合わせ先】  
名古屋芸術大学 広報企画部  
〒481-8502  
愛知県北名古屋市西庄古井281番地  
電話 0568-24-0359  
FAX 0568-24-0369  
E-mail: grouptu-shin@nua.ac.jp



## 大学基準協会の認証評価を 再取得しました

本学は2011年4月に、大学基準協会の大学基準に適合と認定され、認証評価を再度取得しました。認定期間は、2011年4月から2018年3月までです。これにより、法令化されている「第三者による認証評価」にも合格したこととなります。

※記事中のホームページアドレスは、掲載先の諸事情で移動や閉鎖されている場合がございます。あらかじめご了承ください。